新年ご挨拶

家族会の皆様、明けましておめでとうございます。
皆様におかれましては、新年を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年の年間行事は、コロナ禍も落ち着き全て開催されました事は、ひとえにささゆり作業所の職員様並びに家族会会員のみなさまのご協力の賜物です。
本年も昨年同様、役員一同精一杯努力してまいりますので、何卒ご理解、ご協力、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。
最後になりましたが、ささゆり作業所のみなさまのご健勝を申し上げまして新年の挨拶といたします。

家族会会長　金谷雅弘

新年ご挨拶

令和６年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。
皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げるとともに、年始から能登半島地震により、被災された皆様及び関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。
さて、昨年はコロナ禍以前の日常に少しずつ戻っていく傾向が見られ、新たに社会が大きく動き出した一年となりました。
ささゆり作業所もご利用者の希望により、イベントや家族会様との協賛行事を再開することができ、顔と顔を合わせばこそ始まる何気ない会話からたくさんの人がつながり、人と人が触れ合う大切さを改めて感じることができました。
もう一つ、社会の変化として特に身近に感じたことは物価高騰です。様々な価格が上昇する中、物価高騰に負けないくらいご利用者様の「工賃向上」を目指していかなければならないと痛感しております。
本年も人の「つながり」を大切にしながら「工賃向上」を目指し、ささゆり作業所がご利用者様の活躍できる場所となれるよう、職員一同、精一杯努力を重ねて参りたいと考えております。
皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も変わらずご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

施設長　髙道　雄治

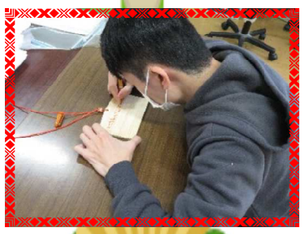
ささゆりだより153号（2024年1月17日発行）

クリスマス大会

12月25日にクリスマス会を行ないました。今年も少人数に分けての実施となりましたが、音楽クラブの発表やゲームを楽しんで頂きました。今年のゲームは、シャンパン的当てと題し、シャンパンボトルに見立てたペットボトルの空気砲で的を倒すゲームを行ないました。「玉飛び過ぎた」「（的の）サンタこけた！」と盛り上がり、楽しんで頂けました。昼食は、ホットドックとフィッシュサンドをメインに用意し召し上がって頂きました。ホットドック派とフィッシュサンド派でどっちの方が美味しかったか、盛り上がっておられました。プレゼントのネックウォーマーは6色ランダムで、「青や」「色かわいい」「〇〇さんと一緒」と喜ばれていました。毎年恒例の大イベントなので、今年も楽しんで頂けたご様子で嬉しく思います。

支援課　字室　克哉

互礼会



1月4日に毎年恒例の初詣・互礼会を行いました。初詣は、天気が心配されましたが、雨が降ることなく水呑み地蔵さんへお参りできました。互礼会では各班の抱負の発表と、冬期休暇の思い出の発表をして頂きました。「年末おそば食べた」「買い物行った」と楽しい発表がたくさん聞けました。午後は、絵馬作りを行いました。今年の目標やしたいことを書き、だるまや辰の絵を貼ってデコレーションして頂きました。食堂に飾ると本当の神社のようで、「私のここにある」「裏も見て」と喜んでいただけました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

支援課　奥　陽澄実